

2016-2017 シーズンインフルエンザHA ワクチン死亡報告  
 (平成 29 年 8 月 28 日の合同会議で未評価だった症例)

平成 29 年 11 月 7 日現在

No	年齢・性別	基礎疾患（持病）など	接種日・経過	報告医評価	製造販売業者 ロット	調査の結果	死亡症例として 報告を受けた日付 調査会評価
1	84 歳（発症時）・女	気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患	平成 28 年 11 月 18 日接種 接種 6 日後、下痢、嘔吐、呼吸困難、意識レベルの低下が認められ、CO <sub>2</sub> ナルコーシスのため入院。その後、退院。日付不明、呼吸状態の増悪が認められた。接種 259 日後、自宅にて心肺停止状態で発見され、死亡確認。死因は慢性閉塞性肺疾患とされた。剖検は実施されなかった。	評価不能	化血研 405C	臨床経過から、慢性閉塞性肺疾患により死亡した可能性が考えられた。事象の発現及び死亡まで長期間経過しており、ワクチン接種との因果関係は否定的である。	平成 29 年 8 月 7 日 平成 29 年 8 月 28 日調査会（報告） 平成 29 年 11 月 29 日調査会

委員限り 公表不可

委員限り 公表不可

委員限り 公表不可

委員限り 公表不可

委員限り 公表不可

# 参考

## 2016-2017 シーズンインフルエンザHA ワクチン死亡報告一覧

平成 29 年 11 月 7 日現在

評価	No	年齢・性別	基礎疾患（持病）など	接種日・経過	報告医評価	製造販売業者 ロット	調査の結果	死亡症例として 報告を受けた日付 調査会評価
報告済	1	88 歳（発症時）・男	パーキンソン病	平成 28 年 10 月 21 日接種 接種当日夜から、発熱、便失禁、悪寒、食欲不振、倦怠感が認められた。接種 2 日後、呼吸状態が悪く、四肢にチアノーゼを呈した状態で発見され、搬送先にて死亡確認。死因は肺炎とされた（死亡診断書の記載）。剖検は実施されなかった。	関連あり	北里第一三共 FB085C	臨床経過及び検査結果から、感染症により多臓器不全となり死亡した可能性が考えられた。ワクチン接種との因果関係は不明である。	平成 28 年 10 月 28 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会
報告済	2	93 歳（発症時）・女	心臓弁膜症、末梢動脈閉塞性疾患、脳梗塞	平成 28 年 11 月 10 日接種 接種翌日、心肺停止状態で発見され、搬送先にて死亡確認。剖検が実施され、死因は虚血性心疾患とされた。	評価不能	デンカ生研 565-A	剖検の結果、死因は虚血性心疾患とされた。ワクチン接種との因果関係は不明である。	平成 28 年 11 月 14 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会

報告済	3 企 No 35	92 歳（発症時）・女	多発性脳梗塞、高血圧、変形性関節症、甲状腺摘出	平成 28 年 11 月 15 日接種 接種約 10 分後、いびきが生じ、意識喪失。搬送先にて死亡確認。司法解剖の結果、死因は虚血性心疾患とされた。	評価不能	化血研 403B	剖検の結果、死因は虚血性心疾患とされた。ワクチン接種との因果関係は不明である。	平成 28 年 11 月 17 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会
報告済	4 医 重 No 40	66 歳（接種時）・女	高血圧、脂質異常症、甲状腺機能低下症	平成 28 年 11 月 16 日接種 接種翌日より接種側上腕に腫脹、夜 10 回以上の嘔吐を発現。接種 2 日後、接種側上腕及び前腕の浮腫、痛みを訴え受診。接種 3 日後、意識レベルが低下し、あえぎ呼吸の状態で見送られ、救急搬送された。同日、搬送先にて死亡確認。剖検の結果、右房、右室内壁、肺動脈、下大静脈に続く血栓が認められ、死因は肺塞栓とされた。	評価不能	阪大微研 HA164E	剖検の結果、死因は肺塞栓とされた。肺塞栓の原因として嘔吐による脱水や感染等も考えられたが、ワクチン接種との因果関係は不明である。	平成 28 年 11 月 21 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会
再評価	5 企 No 45	68 歳（発症時）・男	脳梗塞、脳血管性認知症、狭心症、高血圧、心不全、 <u>閉塞性動脈硬化症</u>	平成 28 年 11 月 22 日接種 接種翌日から、嘔吐、下痢が認められ、血清アミラーゼ高値であった。意識レベルが低下し、接種 2 日後、死亡確認。死因は急性膵炎、播種性血管内凝固症候群とされた。剖検は実施されなかった。	関連なし	阪大微研 HA165D	急性膵炎及び播種性血管内凝固症候群による死亡とされたが、得られた情報からは確定診断できない。ワクチン接種との因果関係は不明である。	平成 28 年 12 月 8 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会 平成 29 年 8 月 28 日調査会

再評価	6 企 No 37	85 歳（発症時）・男	慢性閉塞性肺疾患、喘息、 良性前立腺肥大症	平成 28 年 11 月 15 日接種 接種翌日、 <u>誘因不明の喘息発作</u> が 出現。急性肺炎と診断された。接 種 5 日後、呼吸不全により死亡。	評価不能	北里第一三共 FB085A	呼吸不全による死亡と されたが、基礎疾患の 悪化の可能性も考えら れた。ワクチン接種と の因果関係は不明であ る。	平成 28 年 12 月 27 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会 平成 29 年 8 月 28 日調査会
	7 医 重 No 83	54 歳（接種時）・女		平成 28 年 11 月下旬接種 接種の約半月後、咳と発熱により 受診。翌日から異常行動が発現 し、意識状態も悪く、傾眠である ため入院となった。入院翌日から 発熱、昏迷となった。MRI にて、 大脳白質に広範な斑状で融合傾 向のある多発性の急性病巣群が 認められ、急性散在性脳脊髄炎 (ADEM) が疑われた。入院 3 日目 朝からさらに発熱、意識状態が悪 化し、死亡確認。死因は ADEM と された。剖検は実施されなかつ た。	関連あり	不明	臨床経過及び検査所見 から、ADEM による死亡 の可能性が考えられ た。ワクチン接種との 因果関係は否定できな い。	平成 29 年 1 月 4 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会 (報告) 平成 29 年 8 月 28 日調査会
	8 企 No 55	高齢者（発症時）・男		平成 28 年 12 月 1 日接種 接種翌日に発熱が認められ、接種 7 日後解熱。接種約 1 ヶ月後、体 調が悪くなり、死亡。	入手不可	化血研 403A	情報不足のため、ワク チン接種との因果関係 は判断できない。	平成 29 年 1 月 12 日 平成 29 年 2 月 27 日調査会 (報告) 平成 29 年 8 月 28 日調査会

9 医 重 No 30	32 歳（接種時）・女	心室性期外収縮、徐脈、摂食障害疑い (BMI : 13. 2)	平成 28 年 11 月 11 日接種 接種翌日、自宅にて死亡しているところを発見された。死因は不明とされた。	評価不能	北里第一三共 FB088A	情報不足のため、ワクチン接種との因果関係は判断できない。	平成 29 年 2 月 24 日 平成 29 年 8 月 28 日調査会
10 医 重 No 65	53 歳（接種時）・男	ヨウ化メチル中毒、四肢麻痺、症候性てんかん	平成 28 年 11 月 28 日接種 接種 3 日後、尿量減少及び浮腫が発現。接種 4 日後、転院先でネフローゼ症候群と診断。接種 62 日後、死亡確認。死因は腎不全とされた。	評価不能	デンカ生研 574-B	死因はネフローゼ症候群発症後の腎不全とされた。ネフローゼ症候群の原因として感染症なども考えられ、ワクチン接種との因果関係は不明である。	平成 29 年 4 月 6 日 平成 29 年 8 月 28 日調査会
11	高齢者（発症時）・女		接種日不明（家族からの情報） 接種翌日、痙攣及び発熱が認められた。その後、死亡（日時不明）。	入手不可	不明	情報不足のため、ワクチン接種との因果関係は判断できない。	平成 29 年 7 月 27 日 平成 29 年 8 月 28 日調査会
12	84 歳（発症時）・女	気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患	平成 28 年 11 月 18 日接種 接種 6 日後、下痢、嘔吐、呼吸困難、意識レベルの低下が認められ、CO <sub>2</sub> ナルコーシスのため入院。その後、退院。日付不明、呼吸状態の増悪が認められた。接種 259 日後、自宅にて心肺停止状態で発見され、死亡確認。死因は慢性閉塞性肺疾患とされた。剖検は実施されなかった。	評価不能	化血研 405C	臨床経過から、慢性閉塞性肺疾患により死亡した可能性が考えられた。事象の発現及び死亡まで長期間経過しており、ワクチン接種との因果関係は否定的である。	平成 29 年 8 月 7 日 平成 29 年 8 月 28 日調査会 (報告) 平成 29 年 11 月 29 日調査会